

広報 さつま

—ひと・まち・自然 みんなで紡ぐ さつま町—

2025

9

No. 246



ラッセラー！ラッセラー！
さつま町夏祭り



さつま町夏祭り 熱唱祭



8月2日、町夏祭り「熱唱祭」が開催されました。

陸上自衛隊国分音楽部の演奏とともにスタートし、盈進小学校吹奏楽部のパレードが続いて、子どもたちの頭を噛み、悪を喰い払う「あつくい」が登場。1年間の無病息災を祈りました。

神輿は、子ども神輿8台、大人神輿1台が参加。子どもたちは元気に町を練り歩き、大人神輿では稚児上げで、たくさんの子どもの健康を祈念しました。

屋地本町交差点では、宮之城中学校の生徒がソーラン節を披露。日頃の練習の成果を存分に発揮し、地域の皆さんと共に祭りを盛り上げました。手踊りには、町内外から32団体約1200人が参加。ずらりと並んだ約50基の五ツ太鼓の回りをさまざまな衣装で踊り歩きました。

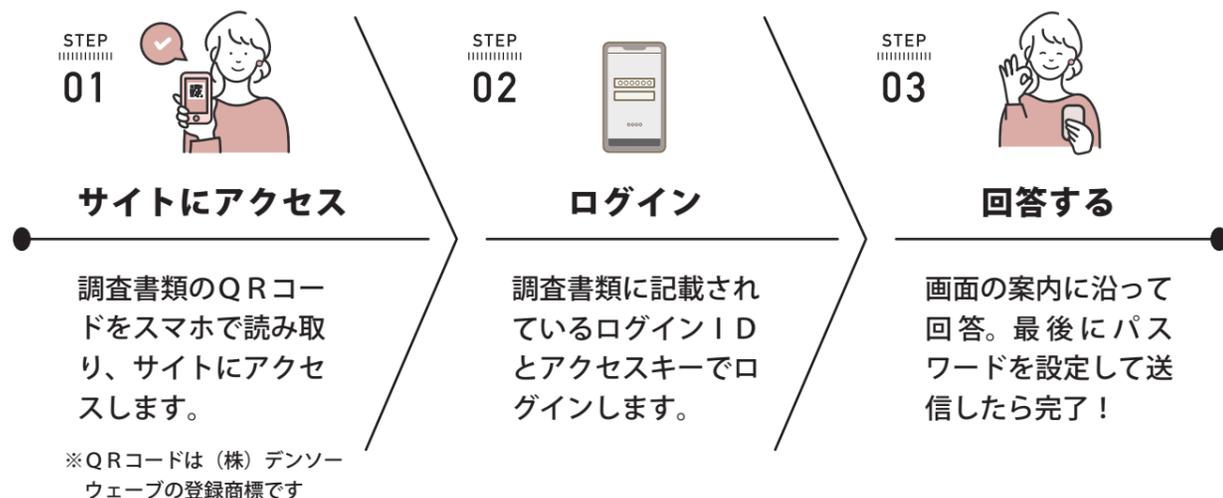
今年は、天候にも恵まれ、ねがふた運行やさつま町20周年を記念した迫力ある花火が夜空を彩りました。また、ステージイベントでは、ものまね芸人「ほいけんた」さんの登場やヒーローショーなど、多彩な催しが行われ会場は終始、笑顔と歓声に包まれました。

たったの10分

インターネットで 回答してみよう♪



国勢調査への回答は、簡単で便利なインターネット回答がおすすめです。サイトにアクセスして画面の案内のとおり回答するだけ。ひとり暮らしの方で5~10分程度で完了します。



よくある質問



01

別々に暮らしている学生や単身赴任中の家族の情報は回答するの?

別々に回答をお願いします。国勢調査は、その地域にどれだけの方が住んでいるかを調べる調査ですので、住んでいる地域で回答してください。

02

回答内容を調査員の方に見られないように提出するにはどうすればいい?

インターネット回答をご利用ください。回答結果が直接国へ送られます。また、調査書類同封の郵送提出用封筒に入れて郵送提出も可能です。

■お問い合わせ先 総合政策課企画政策係 0996 - 24 - 8916

国勢調査にご協力ください



国勢調査ってなに?

国勢調査は、5年に1度行われる国の最も重要な統計調査です。10月1日時点で、その地域に実際にどれだけの方が住んでいて、どのような世帯や職業の人々がいるのかを調査します。住民票からだけでは分からない生活の実態を把握することで、住んでいる人の生活状況に合わせた政策の基礎資料を得ることを目的としています。

全世帯が対象

日本に住んでいるすべての人と世帯が対象です。新生児や外国人の方も対象に含まれます。統計法で回答が義務付けられていますので、回答にご協力ください。

人や世帯について質問

出生の年月、配偶者の有無、就業状態、従業地・通学地など人に関する事項や、世帯員の数、住居の種類など世帯に関する事項を調査します。

調査員が訪問

9月下旬から調査員が各戸を訪問して世帯主の氏名や世帯構成を聞き取り調査票を配ります。インターネットで回答するか調査票に記入して調査員へお渡しください。

回答期間

インターネット回答
9月20日~10月8日

調査票での回答
10月1日~10月8日

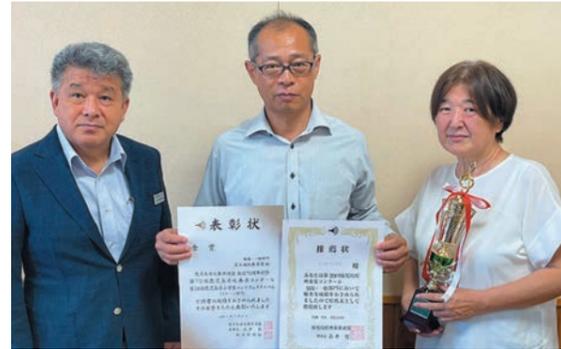


国勢調査を装った詐欺や不審な調査にご注意ください。

国勢調査では、金銭を要求したり銀行口座の暗証番号やクレジットカード番号を聞いたりすることはありません。不審に感じたら回答せず役場へご連絡ください。
■総合政策課企画政策係 ☎0996 - 24 - 8916

宮之城吹奏楽団 九州大会へ

7月27日、鹿児島市で第70回鹿児島県吹奏楽コンクールが開催され、宮之城吹奏楽団が「職場・一般の部」で金賞に輝き、8月末に鹿児島市で開催される九州吹奏楽コンクールへの切符を手に入れました。九州大会出場は3年連続で通算21回目。紺屋弘志団長は「練習に励み、全国大会出場を目標に頑張ります」と抱負を述べました。



中山春年教育長（左）に受賞の報告に訪れた紺屋団長（中央）と知識洋子事務局長（右）



左から上野町長、淵之上圭介さん、美恵子さん

生米糰子 おもてなしセレクション受賞

7月17日、さつま糰子商店店主の淵之上圭介さんと美恵子さんが役場を訪れ、上野俊市町長に同店の「さつま生米糰子」のおもてなしセレクション受賞を報告しました。同セレクションは、日本の優れた商品やサービスを発掘し、世界に広めることを目的に創設。淵之上圭介さんは「受賞を機に発酵食品に興味を持ってもらい、さつま町にお越しいただく方が増えたらうれしいです」と話しました。

こどもとおとなのコラボ

7月21日、薩摩農村環境改善センターで「こども・おとな・みらいフェスタ」が開催されました。オープニングでは上宮保育園児が「上宮わんぱく太鼓」を披露。文化協会加盟団体による舞台発表や、宮之城中学校美術部の作品展示などが行われました。また、今回は文化面を中心に活動している児童生徒によるバンド演奏やピアノ演奏、自作曲、絵本朗読発表など新たな試みも行われました。



ハーモニーさつまと子どもたちによるコーラス



校庭にずらりと並んだデコトラ

夜祭にデコトラ集結

7月19日、中津川地区の中津川交流館で、なかっさなばり・夜祭りが開催されました。今回のイベントは、さつま町20周年と薩摩小学校開校を記念して開催されたもので、当日は、早飲み競争やフラダンス、カラオケなどが披露されました。また、薩摩小学校の校庭にはトラックをデコレーションしたデコトラの紹介や展示があり、電飾が点灯されると、ひととき大きな歓声が上がりました。

おいしいブドウができました

7月23日、佐志地区の新生団地で町ブドウ振興会主催の収穫祭が行われました。当日は、佐志保育園の年長児も参加してブドウの収穫を楽しみました。本町では、収穫祭でハサミを入れたブラックオリンピアをはじめ、ピオーネ、シャインマスカット、クイーンニーナなどを8戸の農家が2.8haで栽培しています。今年は梅雨入りが早く日照不足が心配されましたが、梅雨明けが早く、どの品種も糖度が高く例年同様の仕上がりです。収穫されたブドウは、9月下旬ごろまで町内の観光農園や物産館などで販売されます。



慎重にハサミを入れて収穫



立派に育ったナシを収穫しました

甘くてジューシー!ナシの収穫始まる

7月30日、虎居地区の甫立原で町ナシ振興会の収穫祭が行われました。当日は、薩摩中央高校の生徒も参加してナシの収穫を楽しみました。本町では、あいかんすい、こうすい、ほうすい、にいたか、しんこう、りんか、かんたなど、新品種の凛夏や甘太などを6戸の農家が6haで栽培しています。今年は2~3月の低温や早い梅雨入りなど天候が心配されましたが、どの品種も例年同様にみずみずしく甘い果実に仕上がっています。収穫されたナシは、10月下旬ごろまで町内の観光農園や物産館などで販売されます。

町内では、ブドウやナシのほか、マンゴーや温州ミカン、キンカン、イチゴ、ウメの収穫体験を観光農園でお楽しみいただけます。季節の味覚をぜひご堪能ください。農園の営業時間や収穫時期など詳しくは、観光農園マップをご覧ください。



観光農園マップ▶

問 農林課 農政係 ☎ (0996) 24-8942

大阪で薩摩中央高校の魅力をもPR

7月12日と13日、大阪府大阪市で地域みらい留学説明会が開催され、薩摩中央高校が出展しました。同校は、今年度から都道府県の枠を超えて生徒を受け入れる「地域みらい留学」に参画しています。ブースに訪れた留学を検討している中学生と保護者からは学校生活のほかに、本町の気候や地域活動などの質問があり、高校生活とさつま町での暮らしをイメージしてもらいました。



説明にも熱がこもります

宮之城中学校の快挙！男子バスケットボール部・女子バレーボール部

宮之城中学校女子バレーボール部は、6月29日に開催された「県ビーチバレー中学生男女選手権（4人制）大会」で初優勝という快挙を成し遂げました。また、男子バスケットボール部は、7月23日から25日に開催された「県中学校総合体育大会」で見事優勝を果たしました。この素晴らしい成績を報告するため、両部の代表生徒たちが役場を訪れ、上野俊市町長に県大会の結果と全国大会への意気込みを力強く語りました。女子バレーボール部は、8月16日と17日に神奈川県で開催された「全国中学生ビーチバレーボール大会」に出場し、2位パートで3位に入賞しました。また、男子バスケットボール部は、8月7日から9日に福岡県で開催された「九州中学校バスケットボール競技大会」と、8月21日から24日に県内で開催された「全国中学校バスケットボール大会」に出場し、九州や全国の強豪校を相手に奮闘しました。



上野町長（左）と宮之城中学校バスケットボールチームの皆さん



上野町長（中央）と宮之城中学校ビーチバレーボールチームの皆さん

青少年中種子交流事業開催

8月6日から8日にかけて町内で「青少年中種子交流事業～2025～」が行われ、中種子町の青少年23人が本町の青少年17人と交流しました。中種子町の青少年が本町を訪れたのは令和元年度以来6年ぶりで、学童疎開体験談やドラゴンボート体験、創作活動などのさまざまな体験・交流活動を行いながらお互いの交流を深めました。参加した子どもたちからは「ドラゴンボート体験でチームの皆と息を合わせて漕ぐことができました」、「たくさん友達ができうれしかったです」などの感想があり、参加者にとって思い出に残る夏となりました。



制作した竹とんぼ飛ばしに挑戦

紙芝居で学ぶ学童疎開の記録

戦後80年を機に、町では学童疎開を子どもたちに分かりやすく伝え、後世に記録を残すため紙芝居を制作しました。ストーリーは、中種子町から旧薩摩町求名へ学童疎開をした鹿児島市在住の羽生昌弘さんの体験を元に、はがき絵作家の小向井一成さん（宮之城屋地地区）が制作しました。8月6日から8日に行われた青少年中種子交流事業内でジュニアリーダークラブほたるの2人が紙芝居の読み手を務め、披露されました。読み手を務めた馬立航希さんは「紙芝居を通して、戦争の恐ろしさや平和の尊さについて考えるきっかけになってもらえるとうれしいです」と感想を述べました。



制作された紙芝居の表紙



さつま町と中種子町の子どもたちに披露されました

新規就農者を門出を祝う

7月11日、宮之城ひまわり館で川薩地区新規就農者を励ます会が開催されました。町内からは新規就農者4人が参加。それぞれの農業経営の発展に向けた門出を祝う催しとなりました。当日は指導農業士会が実施する青年育成・支援を図るニューファーマー営農塾の開講式も行われ、年間計画やプロジェクト活動、川薩地区農業青年クラブ活動の紹介が行われました。



新規就農者と関係者の皆さん

ホタル再生に向けた講演会を開催

7月28日、日特WKS公園で「生物多様なホタルの生態-さつま町にホタルを復活させよう-」と題した講演会が行われ、くすの木自然館の浜本麦さんがホタルやカワニナ、藻類の生態と必要な環境、公園内の川の改修計画について解説しました。ほたる再生プロジェクト協議会委員の(株)日特スパークテックWKSが中心となり、まずは日特WKS公園内の小川からホタルの増加を目指します。



公園敷地内の小川での現地説明の様子

鶴の架け橋交流事業開催

7月31日から8月3日にかけて鶴の架け橋交流事業が行われ、青森県鶴田町の青少年18人と本町の青少年13人が本町で交流しました。鶴田町の青少年が本町を訪れたのは6年ぶりで、わが町紹介や創作活動、河川体験活動、夏祭りのねぶた参加などお互いの交流を深めました。参加した子どもからは「一緒にねぶたに出て夏祭りを盛り上げたのが楽しかったです」などの感想がありました。



ねぶたに参加して夏祭りを盛り上げました



ふくおか のぶこ
福岡 修子 さん (41)

福岡県出身。
歯科医師の夫と3人の子
も、義父母と虎居地区に在
住。
趣味は映画鑑賞などのほか、
休日にはファミリーキャン
プを楽しむために、町内外
へ出かけている。



× 歯科医師
福岡 修子

▼「当院は8時半から始まり、途中
休憩を挟み18時まで開院してい
ます。
地域に密着した歯科医であるため、
むし歯の治療や口腔ケア、矯正治療、
口腔がん患者のフォロアアップなど
幅広く行っており、患者様のご家族
などから依頼された場合は、夫が訪
問診療も行っています」と話す福岡
さん。子どもから高齢の方まで幅
広く来院されますが、福岡さんの人

▼「母が病院の管理栄養士であった
ため、幼い頃から医療業界に興味
があり、その中でも手術などを行う外
科医に憧れていたこともあって、口
腔外科医になりました」と話す福岡
さん。高校卒業後、福岡県内の大学
の歯学部に入學し、口腔医療に関す
るさまざまな事を学びながら、25歳
で歯科医師国家試験に合格。5年間
の大病院勤務を経て、同じ大学の
先輩であった宏士さんと結婚し、さ
つま町での生活と第2の歯科医師キ
ャリアが始まりました。

▼「毎日の食事や会話、笑顔において、
そのすべては「お口の健康」から始
まり、生涯において、お口の健康は
保ち続ける必要があります。今回は、
虎居地区にある「福岡歯科医院」の
副院長、福岡修子さんに話を伺いま
した。

柄もあって、県外のご友人なども来
院されています。
▼「夫との結婚を機にさつま町へ移
住しましたが、さつま町は大好きな
町です。例えば温泉も有名な温泉地
にも負けない良質な泉質であり、食
べ物も本当に美味しく、もっとPR
したいですね」と移住者としての視
点で話す福岡さん。今後の歯科医と
しての展開なども伺いました。

▼「歯科診療を通じて、早期治療が
功を奏することもあり、開業医とし
てのやりがいを感じています。これま
での経験も生かしながら、さつま町
でもより専門的な治療などを提供で
きるよう、歯科医師としてのスキル
アップにも努めていきたいですね」



オーダーメイドの拡大鏡。口腔内の繊細な施術
を行う際の歯科医の必須アイテムである。

「こっちゃん」地域おこし協力隊通称



たぐっちゃん
初めてさつま町のねぶたを見る！！の巻

ねぶたを初めて見ました！！
これまで青森のねぶたミュージアムでねぶたを見たことはあったのですが、動いているねぶたを見るのは初めてで、夏祭り当日に動くねぶたを目の当たりにし、とても心躍りました！動き回るねぶたと、ハネトの人々の熱気が想像以上で迫力がありとってもかっこよかったです！また見たいです！（田口）

結の力で全国に発信！実践型セミナーが始まりました！

協力隊のメインミッションである薩摩のさつまの推進。今年度も実践型セミナーが始まりました！垣根を越えたムーブメントを大事に、事業者が一丸となって、町の魅力を発信するため、お互いの事業所を訪問しあい、それぞれの魅力ある商品をさらに磨きをかけていく機会です。主体的に学び、熱量高く一人一人が繋がる1年間のスタートです！（増穂）



vol.8

たぐっちゃん、初めてさつま町のねぶたを見る！



ありがとうございます！

出前講座に参加しました！

屋地楽習館で毎週開かれている集会や、クオラグループ主催のオレンジカフェにて出前講座を行いました。地域おこし協力隊の活動紹介や「薩摩のさつま」の魅力を伝え、参加者との意見交換や交流を通じて、地域の温かさや活力を感じる貴重な時間となりました（増穂）

またのお声掛けをお待ちしております^^

「おかえり青寄さん」

青寄さん、プロマネおめでとうございます & おかえりなさい！

ありがとう！引き続きよろしくね！一緒に活動できることが嬉しいよ～

さつま町初の任用とのこと、心強いです！

私も引き続き頑張らなくて...！

これからの3年も楽しく、忙しくなりそう(笑)ありがとうございます。卒業後の仕事づくりも頑張ろうっと！

褒め合い、支え合い、地域愛でいきましょうね！

おすすめの新着本

子ども図書館～えほんの森～



おせわになりました
作/ヘイズ 優衣
絵本塾出版

セミさん、扇風機さん、かき氷さん、すいかさん、花火さん、Tシャツさん、夏のあいだいろいろおせわになりました。楽しかった夏の思い出を振り返る絵本。

鶴田中央公民館図書室



70歳からの脳が老けない新聞の読み方
著/石川久 アスコム

屋地楽習館図書室



子どもが本当に思っていること
著/精神科医さわ 日本実業出版社

▶ 子ども図書館～えほんの森～ ☎ 57-1202 ▶ 屋地楽習館図書室 ☎ 53-1994 ▶ 鶴田中央公民館図書室 ☎ 53-1111 (内線4412)
▶ 休館日 【9月】8日、16日、21日、29日 【10月】6日、14日、19日、27日

絵本作家 / 皆さんお待ちかねの読書フェスティバル♪
いしかわこうじさんが やってくる!



日時: 10月19日(日) 午後1時30分～
会場: 子ども図書館～えほんの森～
申込方法: 図書室窓口で直接か電話で申し込み
※当日申込可

「おめんです」シリーズや「いろいろかくれんぼ」シリーズでおなじみのいしかわこうじさんがさつま町にやってきます。作家さんに間近で会えるこの機会にご家族やご友人と素敵な時間を過ごしませんか? 詳細はポスターまたは図書室ホームページからご確認ください。

町図書館ホームページ



電子申請の利用方法等
について(動画)▶



お知らせ

9月は知的障害福祉月間です

鹿児島県手をつなぐ育成会では知的障害がある方の地域での共生社会の実現を目指しています。障がいがあっても一人ひとりが自分らしく生きていけるよう、障がいへの理解と協力を呼びかけます。町では、2か月に1回「さつま・ふくしまルシェ」を開催し、障がい者への理解促進・啓発事業に取り組んでいます。

○お問い合わせ先
ほけん福祉課 福祉係
☎(0996)24-8930

心配ごと相談所を開設します

くらしの困り事などの相談に応じます。お気軽にご利用ください。相談は予約制です。

■日時 毎週木曜日
午前10時～正午
■場所 宮之城ひまわり館
○申し込み・お問い合わせ先
町社会福祉協議会
☎(0996)52-1123

7月の火災・救急

Table with 2 columns: Category (火災, 救急, ドクターヘリ) and Statistics (件数, 人数).

○お問い合わせ先
町消防本部
☎(0996)52-0119

■対象者 60歳以上の町民
○お問い合わせ先
町シルバー人材センター
☎(0996)24-1077

年金

移動年金相談所の開設

年金加入記録や受給手続き(障害年金・老齢年金請求)などについての移動年金相談所を開設します。申込みの際、相談者氏名(旧姓)、配偶者氏名(旧姓)、基礎年金番号、相談内容、連絡先などをお知らせください。

※必ず相談時間を予約し、予約した10分前にはご来場ください。

■当日必要なもの
・本人確認書類
・代理の場合は、委任状と代理者の本人確認書類

※委任状は所定の様式があります。日本年金機構ホームページからダウンロードするか、川内年金事務所、役場本庁町民係、両支所町民生活係へお問い合わせください。

年金相談を委任するとき▶



■日時 10月16日(木) 午前9時30分～午後3時30分
■会場 役場本庁1階相談室B
■申込期間 9月25日(木)～10月9日(木)

○お問い合わせ先
町民環境課 町民係
☎(0996)24-8927

国民年金手続きの電子申請

・マイナポータルからスマホで簡単に申請できます!
・24時間365日、申請できます!
・処理状況や申請結果が確認できます!
国民年金保険料の納付が経済的に困難な場合、免除・納付猶予申請ができます。

くらしの情報

町のイベントや手続きなど
様々な情報をお知らせします

税金

今月の納税

- 固定資産税第3期
■国民健康保険税第3期
■後期高齢者医療保険料第3期
■介護保険料第3期
納期限...9月30日(火)
口座振替日...9月25日(木)

口座からの自動引き落としにしませんか?

毎回、納付書を持って銀行等に行く手間が省けます。納め忘れのリスクが、およそ9割減少します。

- 手続き場所
北さつま農業協同組合、鹿児島銀行、南日本銀行、鹿児島信用金庫、郵便局
■手続きに必要なもの
通帳、金融機関届出印

○お問い合わせ先
税務課 収納係
☎(0996)24-8923

募集

シルバー人材センター 入会説明会

60歳以上の方、まだまだ現役です。続きはシルバーで生かしてみませんか。条件次第では、入会即就業も可能です。参加希望の方は電話でお申し込みください。当日参加も可能です。

■日時 9月16日(火) 午前9時～午前11時30分
■会場 町シルバー人材センター(※旧流水小学校)

知ってトクする! 第136回 消費生活講座

副業で大儲け? 副業詐欺の特徴と見分け方



詐欺を見分けるポイント

- ▶ 事前にお金の支払いを要求してくる。
▶ 運営会社の情報が不明・虚偽である。
▶ 「誰でも」「必ず」などの表現を使い、条件が良すぎる。
▶ 仕事の具体的な内容が曖昧である。
▶ SNSだけで、やり取りが完結する。
▶ 有名人や公的機関の画像を無断借用している。

困ったらすぐにご相談ください

相談窓口(相談無料・秘密厳守)
さつまPR課 商工観光係
☎(0996)26-1849

土日の相談は消費者ホットライン
☎188 泣き寝入りはいややへ

スマホで副業を勧める広告を、よく目にします。「すきま時間で簡単作業、月収50万円達成者続出、未経験者OK。」など、非常に魅力的な広告の裏には、副業詐欺が潜んでいる可能性が高いです。副業詐欺の特徴と見分け方を、普段から知っておきましょう。

副業詐欺の特徴

- ①インターネットやSNS広告で募集する。
②情報商材(副業マニュアル)を売りつける。
③高額な有料サポート契約を結ばせる。
④クレジット契約させたり、消費者金融からお金を借りさせる。

今月の読者プレゼント

お便り



募集中

小みかん入り ひらめき



みかんの香りとゴマの風味がピリッとした香辛料。料理のアクセントに、食卓に1本あれば重宝します。

広報さつまにお便りをくださった方の中から**3名様**にプレゼント。ご応募お待ちしております♪

応募方法

住所、氏名、ペンネーム（ない場合は実名で掲載）、年齢、性別、電話番号を記入し、次の宛先までお送りください。

〒895-1803 さつま町宮之城屋地1565-2
さつま町役場 広報さつま 行
メール：so-hisyokoho@satsuma-net.jp

応募締切

9/30
(火)

当日消印有効

広報紙の感想や身の周りの出来事、イラストや写真など、皆さまの声をお聞かせください。LINEからの応募もOK!

※個人情報の取扱い…お便りのご紹介・賞品発送以外の目的では使用しません。



LINE

敬老商品券を贈呈します

町では、長寿を祝福し、敬老の意を表すため、毎年9月に80歳と90歳の方へ敬老商品券を贈っています。商品券は町内の商店などで利用できます。

■対象者

- ・80歳（昭和19年9月2日から昭和20年9月1日に生まれた方）
 - ・90歳（昭和9年9月2日から昭和10年9月1日に生まれた方）
- ※9月1日時点で町内に1年以上居住している方が対象です。

■商品券の額

- ・80歳 5千円
 - ・90歳 1万円
- ※500円券で贈呈します。おつりは出ません。

■使用期限

令和8年2月28日（土）

☎ ほけん福祉課高齢者支援係 ☎ (0996) 24-8934



お便り紹介

8

月号の裏表紙にあった平和の塔へ、導かれるように、6歳の息子と3歳の娘と3人でお盆期間に行きました。私も久しぶりすぎて、ここへくる機会をくれた子どもたちに感謝でした。イヤイヤ期の娘と、何でも叶うと思っている息子。昔の話をしなが、今があるありがたさを分かって生活してほしい事を伝えました。（息子はテレビで戦争関連のアニメをみたばかりだったので伝えやすかったです）先に登って、自然と手を合わせる二人を見て、いつまでも平和な世の中であってほしいと思ふことでした。

（このちかさん）



小さなお子さまたちと一緒に平和の塔を訪れ、戦争の歴史に想いをよせながら、今の暮らしのありがたさを伝えてください。自然と手を合わせるお子さまの姿は、未来への平和の願いを受け継ぐ大切な姿そのものだと思います。これからも、ご家族の中の暖かい語りを通じ、平和の尊さが次の世代に伝わっていくことを願っております。

（植圃）

総合防災訓練は自分たちの防災意識を高めてくれました。災害時に家族でどこに集まるか、非常事態の備えはあるかなど話し合い、備蓄を増やし内容を見直したりしました。家族4人分の食料や水は数日分と言えど、大量です。いざという時の防災リュックも作り直しました！

（YUNOしかさん）

ご家族で話し合い、備蓄の見直しや防災リュックの準備まで

表紙の写真説明

8月2日、町夏祭りのねぶたを撮影しました。昨年は開始直前の悪天候で運行が中止となりましたが、今年は天候に恵まれ、ねぶたが多くの観客でにぎわう夜の街を鮮やかに照らしました。なお、広報さつまで夏祭りのねぶたを表紙に使用するのは今回が初めてです。（植圃）



※このほかにもお便りをいただきました。ありがとうございます。文章は、紙面の都合上、添削させていただく場合があります。

実施されたとのこと、とても心強く感じます。日頃からの備えが、いざという時に自分や大切な人を守る力につながりますね。町でも引き続き、防災意識の向上に努めてまいります。どうぞご家族皆さまが安心して暮らせる毎日が続きますように。

（吉留）

町長の動静（令和7年7月）

※主な会議及び行事

31日（木）	県水源林造林協議会総会【鹿児島市】
30日（水）	九州治水期成同盟連合会意見交換会【東京都】
29日（火）	北薩空港幹線道路整備促進期成会・国道328号道路整備促進期成会県選出国会議員要望【東京都】
28日（月）	川内川改修促進期成会・川内川下流改修促進期成会中央要望【東京都】
25日（金）	B & Gスポーツ鹿児島大会 ▼政策推進会議
24日（木）	九州防衛局・九州地方整備局要望活動【福岡県】
23日（水）	建設課協議
19日（土）	神戸製鋼ラグビースクール開会式 意見交換会
18日（金）	社会教育課 総務課各課協議 ▼来客対応 埼玉県加須市議会 来客対応（神戸製鋼ラグビー部） ▼来客対応（県ラグビーフットボール協会 町自衛隊家族会との意見交換会）
17日（木）	総務課 さつまPR課・建設課各課協議 ▼指定管理者制度選定委員会 来客対応（錦江町議会視察） ▼来客対応（さつま靴商店） 来客対応（北薩地域振興局県税課） ▼来客対応（宮之城病院） 来客対応（県青年団連絡協議会ほか）
16日（水）	町地域自立支援協議会 ▼郵便局とのクーリング・オフ協定締結式 出水・川薩保健医療圏現地懇談会【薩摩川内市】
15日（火）	奥薩摩水と緑の郷づくり推進協議会総会【伊佐市】 ▼県浄化槽推進市町村協議会総会【鹿児島市】
14日（月）	財政課・総合政策課協議 ▼来客対応（九州防衛局長）
10日（木）	企業訪問（榊片桐工作所・榊サトウ精工・日本特殊陶業）【大阪府・愛知県】
9日（水）	子牛せり市 ▼北薩地域土改連連絡協議会 北薩横断道路整備促進議員期成会総会【阿久根市】
8日（火）	6月定例会閉会 ▼課長連絡会 ▼20周年記念事業実行委員会 来客対応（盈進小バレーボール部）
7日（月）	川内川河川事務所要望（川内川改修促進期成会）【薩摩川内市】 ▼指名推薦委員会報告 来客対応（九州農政局） ▼来客対応（さつまゴルフリゾート）
5日（土）	社会を明るくする運動街頭キャンペーン
4日（金）	議会全員協議会 ▼県水源林造林協議会役員会【鹿児島市】 ICT・OT活用推進協議会監査【鹿児島市】
3日（木）	ほけん福祉課協議 ▼訴訟関係報告 ▼北薩地域振興局建設部長との意見交換会
2日（水）	職員朝会 ▼来客対応（川内税務署長） ▼長太郎焼訪問【鹿児島市】 ▼薩摩中央高校振興対策協議会総会
1日（火）	地域プロジェクトマネージャー委嘱状交付 ▼消防本部協議 ▼社会を明るくする運動メッセージ伝達式 来客対応（町社会福祉協議会） ▼薩摩中央高校訪問 ▼来客対応（衛工コバハカド） ▼薩摩のさつまブランド推進協議会総会



16日 郵便局とのクーリング・オフ協定締結式



1日 社会を明るくする運動メッセージ伝達式

1歳で～す

毎月最初に
生まれた赤ちゃん

かみにし こうき
上西 洸輝ちゃん

令和6年9月2日生まれ



虎居地区

父 **雅人**さん
母 **まい**さん

洸輝ちゃんへ
きょうだいで仲良く
過ごして
大きくなってね

児玉 依叶 女 淳 東湯田原	真邊 晴 男 航太 あながわ	満留 寧々 女 大 北原	大久保 莞佑 男 薫 下京塚原	川波 詩織 女 将樹 ウツロウ	中園 希虹 女 大樹 五日町	あかちゃん 保護者 公民会
----------------------	----------------------	--------------------	-----------------------	-----------------------	----------------------	------------------

福永 キリ子 84 北原	川口 秋代 101 上川口	鶴岡 サツ 81 下京塚原	上大迫 はすみ 96 東湯田原	築詰 和子 83 あながわ	本田 公宏 87 東町	東 スミエ 96 湯之元	栗野 トヨ 98 栗野	出石 千里 97 豆漬	なくなた人 年齢 公民会
--------------------	---------------------	---------------------	-----------------------	---------------------	-------------------	--------------------	-------------------	-------------------	-----------------

宮園 洋一 70 大薄上	本田 ミサエ 86 上向中	山下 サエ 99 二渡	前田 良二 85 上向	森 輝美 88 南川	池山 タエ子 94 南川	内倉 ミヨ 93 下手	宇都宮 諒平 34 角郷	阿久津 テル子 93 東町	永松 アヤ子 100 金山	木原 タクエ 99 大薄下
--------------------	---------------------	-------------------	-------------------	------------------	--------------------	-------------------	--------------------	---------------------	---------------------	---------------------

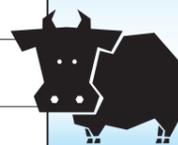
戸籍の窓

7月16日～8月15日届出分

※届出人の同意分のみ掲載(敬称略)

8月子牛せり市結果 期日：8月8日(金)、9日(土) (消費税込み、売却分) 単位：頭・円・kg

性別	頭数	総売上高	最高価格	平均価格	平均体重	前回比(対7月分)
めす	250	152,803,200	825,000	611,213	297	7,775円安値
去勢	358	243,535,600	997,700	680,267	323	21,317円安値
合計	608	396,338,800	997,700	651,873	312	15,464円安値



出水法律事務所
 弁護士 米田 圭吾 (鹿児島県弁護士会所属)
 鹿児島県出水市昭和町3-24
☎0996-79-3535 初回の相談は1時間まで無料です。
 月曜日～金曜日 午前9時30分～午後5時まで
 相続、離婚、借金、労働、交通事故、その他幅広い分野を取り扱っております。お困りのことについて、お気軽にご相談ください。 **まずは、お電話でご予約ください。**

トラクター・重機 見積り無料
トラック・農機具 どこでもあげられます!
 古くても、壊れても、不動車でも
どこよりも高く買い取る ことを目指しています!!
 広報誌を見て、ご連絡下さった方へ粗品、又は買取額10%UP致します。
TEL: 0986-77-9092
 農機具高価買取専門店 古物商許可 第951040015111号
Avanti アヴァンティ 携帯: 080-3375-9750
 〒885-1105 宮崎県都城市丸谷町 FAX: 0986-77-9092
<https://kaitirimiyazaki.jimdo.com>

認知症になっても、ならなくても、誰もがやさしいまちづくりを目指して

毎年9月21日は、「世界アルツハイマーデー」となっており、この日を中心に世界中で認知症の普及啓発活動が行われています。また、日本では9月を「世界アルツハイマー月間」と定め、認知症への理解を深めるためのさまざまな取組が行われています。認知症の方や家族が「自分らしく生き生きと」生活するためには、一人ひとりが、認知症を「自分事」として考えることが大切です。認知症を患うことは、特別なことではありません。もし、あなたが、ある日突然、『認知症』という診断を受けたら…どんな気持ちになりますか?周りの人たちにどんな風に接して欲しいですか?認知症の方が体験する「私が私でなくなってしまう喪失感」。その気持ちを理解し、

ご本人の意思を尊重しながら、そっと寄りそってくださる存在が必要です。町では、「誰もがやさしいまちづくり」を目指して『認知症サポーター養成講座』を開催しています。また、9月には、宮之城病院、役場町民ホール、宮之城ひまわり館にて認知症に関する展示を行っていますので、ぜひご来場ください。



認知症サポーター養成講座の様子

相談窓口・お問い合わせ
 町地域包括支援センター
 ☎(0996) 52-4690



さつま町インスタグラム大賞 2025 開催!

募集期間：9月4日(木)～12月31日(水)

町公式インスタグラムアカウント「@satsumatown.kagoshima」をフォローし、さつま町内で撮影された写真、さつま町に関するものの写真に「#サツマガラム」のハッシュタグをつけて投稿してください。撮影期間は問いません。募集期間中に投稿されたものが対象。



町公式インスタグラム

入賞作品の投稿者には、町特産品詰め合わせをプレゼントするほか、応募作品は、町の広報紙やPRに活用させていただきます。企画内容など詳しくは、町ホームページをご覧ください。



町ホームページ

☎ 総務課 秘書広報係 ☎(0996) 24-8919



地域探訪



34 島津金吾歳久供養塔

佐志地区にある島津金吾歳久供養塔は、石造の五輪塔で、基壇と台石に蓮華台が設けられ、その上に五輪塔が載せられています。五輪塔の各部には梵字が刻まれており、地輪には島津歳久の戒名である「心岳良空大禅伯」と、宝永3年（1706年）と刻まれています。島津歳久は戦国島津4兄弟の三男で、地域住民から金吾様と呼ばれ、本町一帯を治めていました。この供養塔は地域住民によって大切に守られてきたもので、令和7年3月26日付で68件目となるさつま町指定文化財に指定されました。なお、歳久の供養塔が町指定文化財となったのは宮之城屋地区の「島津金吾歳久等の供養塔群」に続いて2例目となります。

島津金吾歳久供養塔のマップ



竹紙を使用しています
(竹パルプ10%配合)

休日在宅医 / 当番薬局

※都合により変更になる場合があります。受診の際は事前に電話で確認してください。

9月	
てらだ内科クリニック ☎21-3232	7日 さし薬局 ☎21-3610
薩摩郡医師会病院 ☎53-0326	14日 青空薬局 ☎52-0101
ますざき医院 ☎52-4510	15日 ぎんざ薬局 ☎53-0500
稲津内科病院 ☎52-3355	21日 やまだ薬局 ☎52-4585
宮之城病院 ☎53-0180	23日 ふなき薬局 ☎29-3281
クオリアハビリテーション病院 ☎53-1704	28日 m.y 薬局さつま ☎29-3100
10月	
立志クリニック ☎55-9119	5日 フタヤ薬局 ☎59-2033
薩摩郡医師会病院 ☎53-0326	12日 青空薬局 ☎52-0101
鬼丸整形外科 ☎56-8811	13日 祁答院薬局 ☎21-8085

人口のうごき

令和7年8月1日現在（前月比）

人口	17,980人	(-27)
男	8,447人	(-12)
女	9,533人	(-15)
世帯数	8,631世帯	(-3)
転入	34人	転出 49人
出生	8人	死亡 20人

通学優先バス

— 臨時便の運行日 —
9月：1日
10月：なし

※臨時便運行日は最終便運休
☎ 総合政策課 地域振興係

